

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者様の高齢化により、徐々に重度化も進みつつある。その都度入居者様、その御家族、主治医や職員と連携を図り方針を共有しているが、ホームで終末期をと希望される御家族が増えつつある。入居者様や御家族の希望に沿えるように支援したいが、看取り体制が十分ではない。	○看取り指針を作成する (状態変化があった時は、随時御家族に意思確認をし、事業所で出来る事を十分に説明し、方針を共有しながら支援に取り組む。	かかりつけ医、施設看護師、職員と確認を取りながら看取り指針を作成	3ヶ月
2	2	近隣のスーパーや、散歩には出掛け地域との繋がりを図っているが、地域の方々にホームへ出向いて頂く機会を作っていない。	○敷地内の施設に協力をお願いし、秋祭りを開催する。地域の住民を招待したり、また地域の方のボランティアもお願いする。	1、おおまかな日程を決める(敷地内の施設に相談) 2、地域のボランティア依頼(親子獅子舞、神楽)(看護大生)(和太鼓)(子供会の出店) 3、出店(たこ焼き、かき氷) 4、チラシ作成、配布	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。